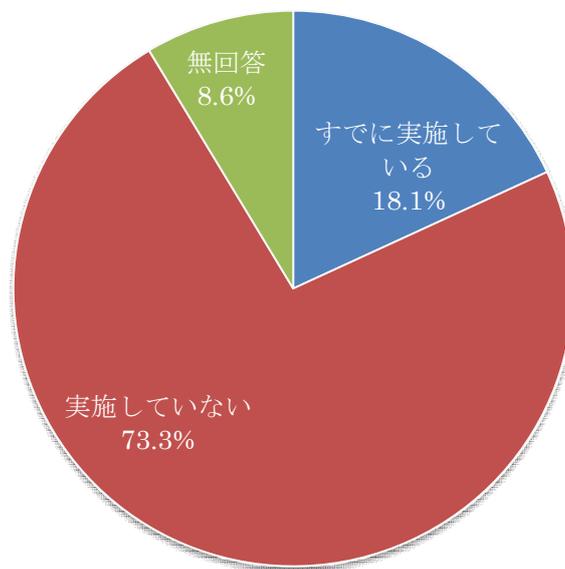


4. 事業承継について

問27. 事業承継の実施状況

2015年以降の事業承継の実施状況について伺います。【SA】

「すでに実施している」(18.1%)、「実施していない」(73.3%)であり、「実施していない」は「すでに実施している」より55.2ポイント高い。

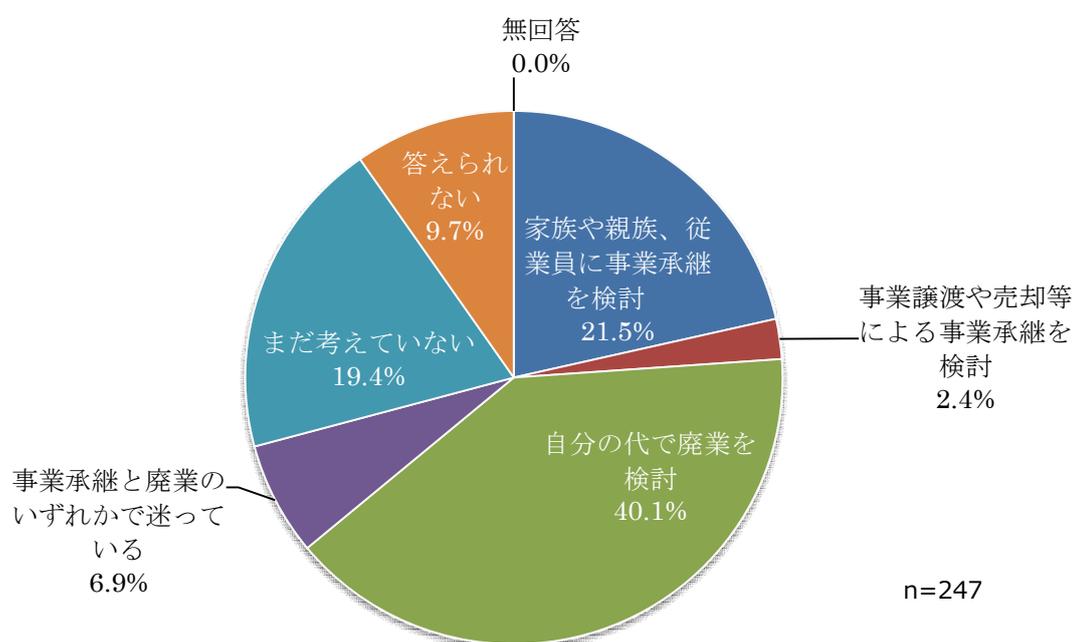


n=337

問28. 事業承継意向

問27で「2. 実施していない」と回答した方に事業承継の意向について伺います。【MA】

最も多いのは「自分の代で廃業を検討」(40.1%)である。次いで「家族や親族、従業員に事業承継を検討」(21.5%)、「まだ考えていない」(19.4%)の順である。

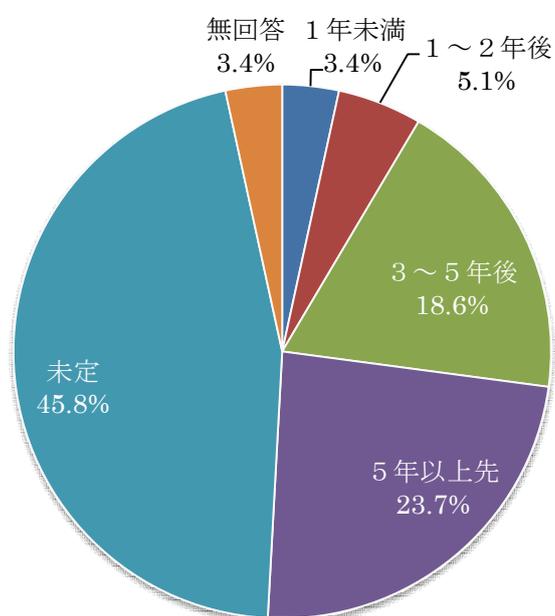


問29. 事業承継時期

問28で「1. 家族や親族、従業員に事業承継を検討」「2. 事業譲渡や売却等による事業承継を検討」と回答した方に事業継承を考えている時期について伺います。

【SA】

最も多いのは「未定」(45.8%)である。次いで「5年以上先」(23.7%)、「3～5年後」(18.6%)の順である。



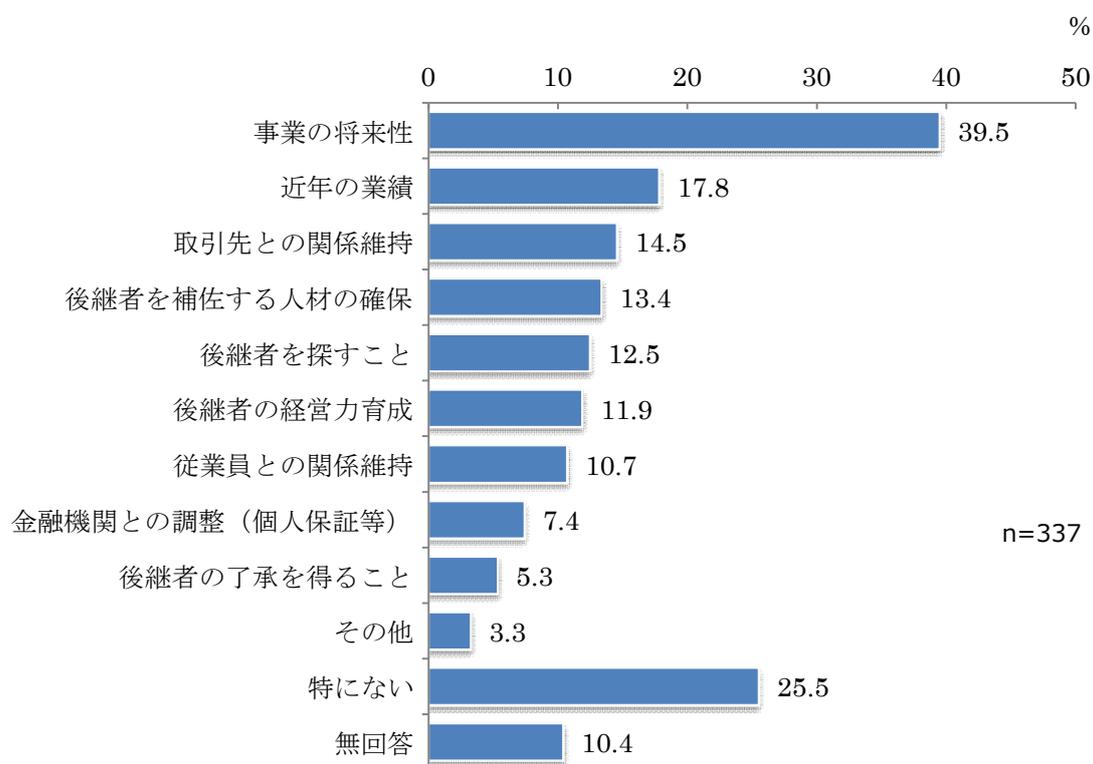
n=59

問30. 事業承継の課題

事業承継を実施した際の課題、もしくは検討するうえでの課題について伺います。

【MA】

最も多いのは「事業の将来性」(39.5%)である。次いで「特にない」(25.5%)、「近年の業績」(17.8%)の順である。

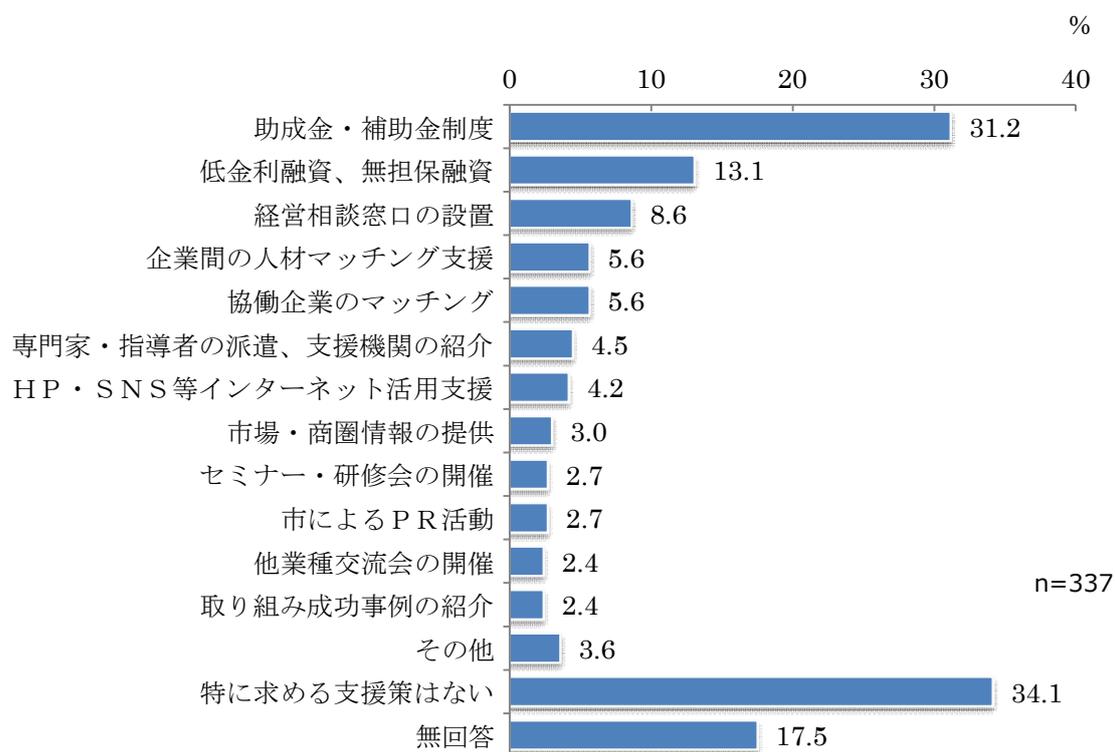


問31. 事業承継の支援策

どのような支援策があれば、事業承継が進めやすくなるか伺います。

【MA】

最も多いのは「特に求める支援策はない」(34.1%)である。次いで「助成金・補助金制度」(31.2%)、「低金利融資、無担保融資」(13.1%)の順である。

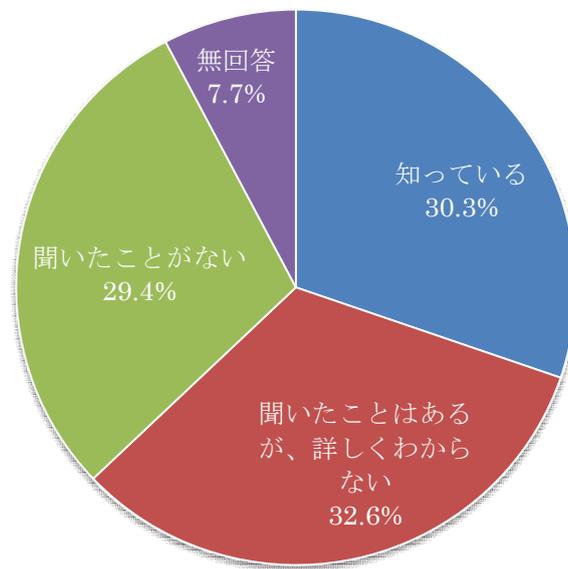


5. デジタル化について

問32. DX（デジタルトランスフォーメーション）の認知度

DX（デジタルトランスフォーメーション）という言葉をご存じか伺います。
【SA】

最も多いのは「聞いたことはあるが、詳しくわからない」(32.6%)である。次いで「知っている」(30.3%)、「聞いたことがない」(29.4%)の順である。

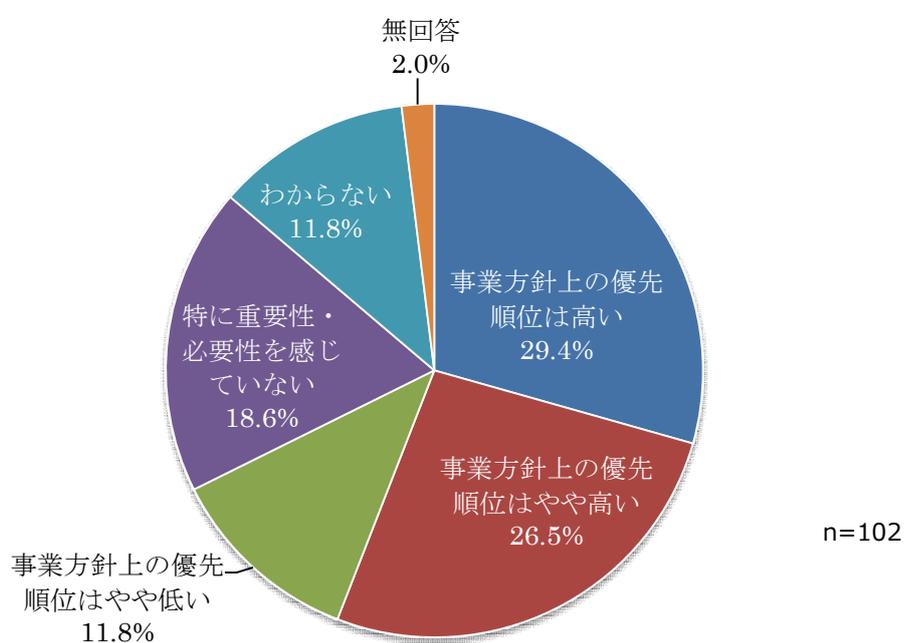


n=337

問33. DXの重要度

問32で「1. 知っている」と回答した方にDX導入の重要度について伺います。
【MA】

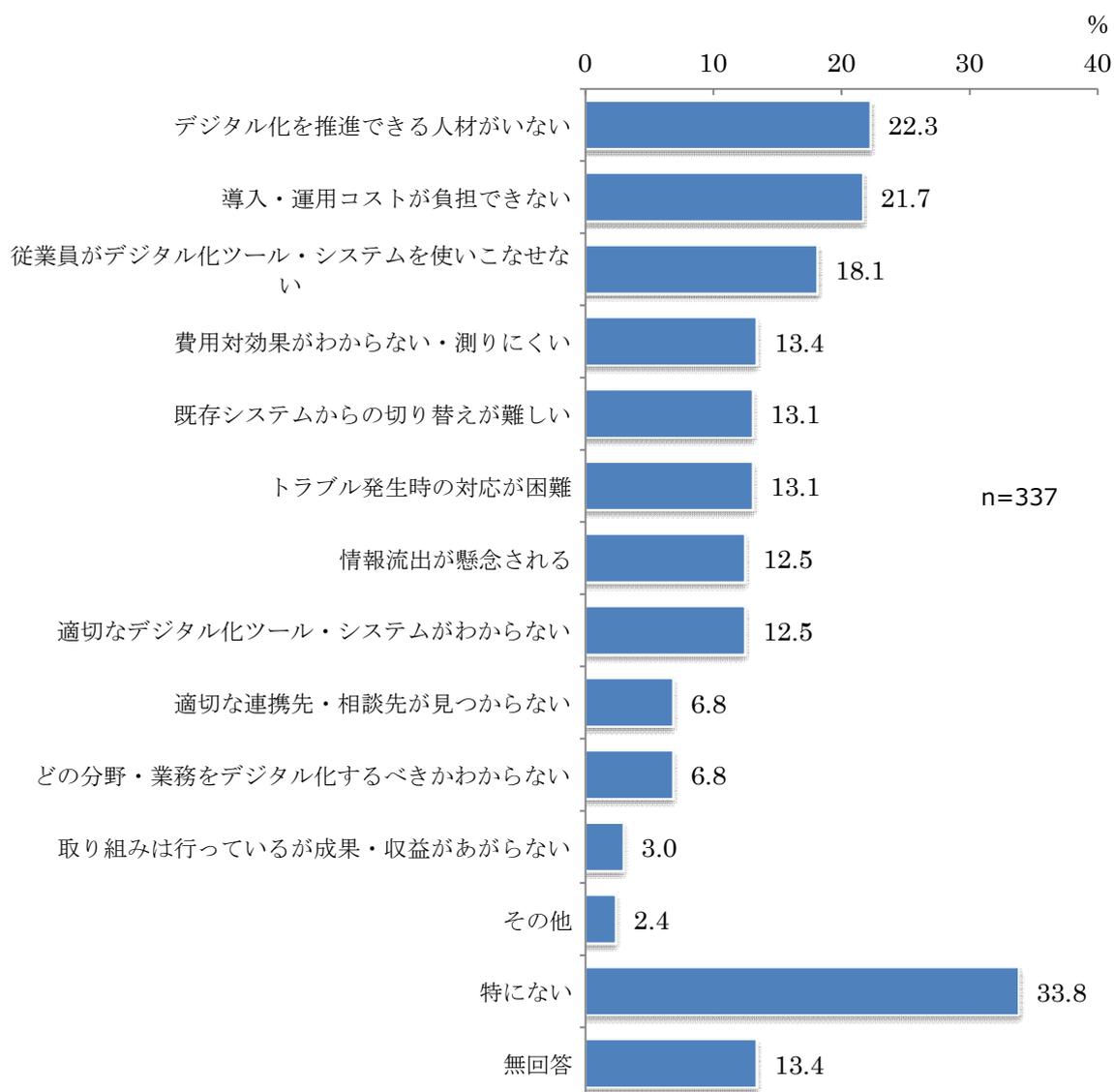
最も多いのは「事業方針上の優先順位は高い」(29.4%)である。次いで「事業方針上の優先順位はやや高い」(26.5%)、「特に重要性・必要性を感じていない」(18.6%)の順である。



問34. DX 推進における課題

貴事業所において、DX を推進するうえでの課題について伺います。【MA】

最も多いのは「特にない」(33.8%)である。次いで「デジタル化を推進できる人材がいない」(22.3%)、「導入・運用コストが負担できない」(21.7%)の順である。



問35. DX 推進への支援策

どのような支援策があれば、DX を進めやすくなるか伺います。【MA】

最も多いのは「特に求める支援策はない」(32.6%)である。次いで「設備投資に関する助成金・補助金制度」(16.0%)、「雇用に関する助成金・補助金制度」(11.6%)の順である。

